

## 基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 5 年 1 月 24 日

設置・運営主体	社会福祉法人		
設置主体	社会福祉法人		
経営主体	社会福祉法人		
事業所名 (施設名)	社会福祉法人 愛の泉 (愛泉幼稚園)	種別	保育所
所在地	〒 347-8510 埼玉県加須市土手2-15-57		
電 話	0480-61-2627		
FAX	0480-63-3790		
Email	<a href="mailto:aisenyoujien@ainoizumi.com">aisenyoujien@ainoizumi.com</a>		
URL	<a href="https://ainoizumi.or.jp/pages/19/">https://ainoizumi.or.jp/pages/19/</a>		
施設長氏名	深井 智朗		
調査対応担当者	川辺 恵子 (所属、職名：愛泉幼稚園 事務)		
利用定員	140 名	開設年	昭和 21 年 4 月 1 日
理念・基本方針			
<p>キリスト教保育により豊かで強い心を育て、子ども中心の保育活動を展開する。</p> <p>保育方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちの人格的成長過程に保育者が適切に寄り添うために各クラス責任担当制を実施しています。</li> <li>子どもたちが受けいれられ、愛されていると感じ、安心して保育所で生活することができるように心がけています。</li> <li>子どもたちひとりひとりの個性や多様性を大切に保育を心がけ、子どもたちの自己発見の過程に寄り添い、自立性と自律性を養います。</li> <li>子どもたちが、遊びや保育者との関わりを通して、他者との関係を健全に構築することができることを目指します。</li> <li>子どもたちが善悪の判断を身に着け、自分自身の考えを持ち、正しく表現できることを目指します。</li> </ul>			
開所時間 (通所施設のみ)	7:00~19:00		

**【利用者の状況に関する事項】**

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	58	12	1		6
1歳児		20	2	15	2.65
2歳児		30	2	15	2.7
3歳児	82	25	1		2
4歳児		29	1		2
5歳児		24	1		1.6
計	140	140	8	—	—

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

**【職員の状況に関する事項】**

○保育所の場合

常勤職員数		18人	
うち	保育士	14人	保健師・看護師 0人
	栄養士・調理員	1人	その他（ ）人
	非常勤職員数 27人（常勤換算 17.5人）		
うち	保育士	16人（常勤換算 12.3人）	
	保健師・看護師	0人（常勤換算 0人）	
	栄養士・調理員	3人（常勤換算 2.3人）	
	その他（ 保育補助、嘱託医 ）	8人（常勤換算 2.9人）	
（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。			
（2）前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 0人	非常勤： 3人
	退職	常勤： 2人	非常勤： 1人
		43.1歳（ 41.9歳）	
（4）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		12.9年（ 11.5年）	
（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。			

**【本来事業に併設して行っている事業】**

(保育所を除く)

(例) 救護施設における通所事業 (定員5名)

社会福祉法人愛の泉 放課後児童健全育成事業 愛泉学童クラブ(定員 つばさ組45名 おおぞら組40名)

(保育所の場合)

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	○	—
延長保育	○	30分300円
休日保育		
障害児保育	○	—
一時保育	○	1日3,000円
地域子育て支援センター		
乳幼児健康支援一時預かり事業 (病後児保育)		
アレルギー等対応給食	○	—
その他 (事業名 : )		

(注) 実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。

**【ボランティア等の受け入れに関する事項】**

・令和 4 年度におけるボランティアの受け入れ数（延べ人数）

0 人

・ボランティアの業務

新型コロナウイルス感染拡大予防のために2019年度より受け入れを停止している。

**【実習生の受け入れ】**

・令和 3 年度における実習生の受け入れ数（実数）

社会福祉士 0 人

介護福祉士 0 人

その他 8 人（保育士）

**【施設の状況に関する事項】**

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	1113.94 m <sup>2</sup>
	児童1人あたり 8 m <sup>2</sup> (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	2315.45 m <sup>2</sup>
	児童1人あたり 16.5 m <sup>2</sup> (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火 <input type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震 <input type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	平成 12 年

### 【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

1) 個人面談、連絡帳や通所時におけるクラス担任との連絡などでの聞き取り、2) 投書箱などでの匿名の申し出、3) 要望・苦情解決委員会の仕組みの周知と、第三者委員の氏名と連絡方法の表示、4) 第三者評価サービスの利用などを通して、多様な方法での意見や要望の聴取を行っている。

### 【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

「よく祈り、よく遊び、よく食べる」という目標のもと、以下の三点と取り組んでいる。  
1) 創設者が目指したキリスト教保育を展開することで、自らを正しく知り、愛し、他者を重んじる人間性の育成という課題と一貫して取り組んできた。キリスト教の暦にもとづく諸行事や礼拝によって、その理想を教えるというよりは、具体的に経験できるように配慮している。  
2) キリスト教保育が目指した自由保育を、現在の保育所保育指針を参照しつつ展開している。自由な遊びを通して自ら考え、選び、考える経験を何よりも重んじ、それが小学校以後のアクティヴラーニングの土台となることを願い、十分に遊びこむ時間と経験を大切にしている。  
3) 食育と積極的に取り組み、既述のキリスト教保育や自由な遊びと連携して行われるようにつとめている。自ら育て、収穫し、調理し、食べる経験、地域や郷土の食材を食べる経験、一緒に食卓を囲むことができる経験を重視している。

### 【第三者評価の受審状況】

・受審回数（前回の受審時期）

3 回（平成 28 年度）